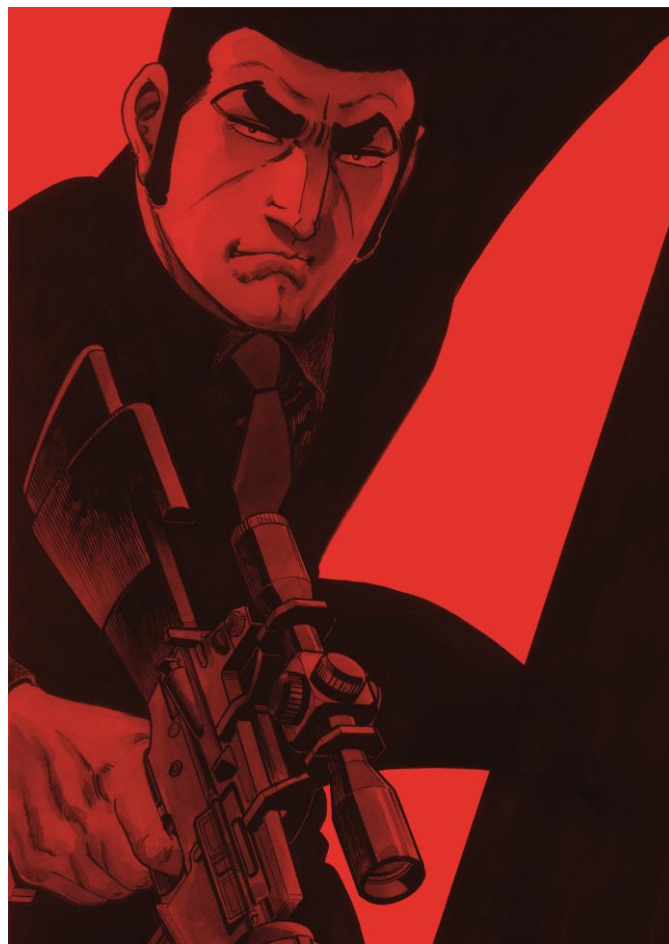


—川崎市市民ミュージアム 2018年9月～11月の特別展—



©さいとう・たかを

連載50周年記念特別展

さいとう・たかを

ゴルゴ13

用件を聞こうか……

2018年9月22日(土)

～11月30日(金)

川崎市市民ミュージアム

日本で初めて漫画部門を設立した美術館「川崎市市民ミュージアム」

漫画文化を発信し続けるミュージアムで、待望の巡回展を開催！

孤高の超A級スナイパーとして圧倒的な存在感を放つ劇画『ゴルゴ 13』。本名、国籍、生年月日などすべて不詳ながら、任務遂行の姿勢、名言、信条などは、大勢のファンの心をとらえて離しません。『ビッグコミック』（小学館）での連載開始は1968年11月。総発行部数は2億部を突破、コミック界における連載最長記録を更新し続けています。

連載 50 年を記念した本展が、大阪、盛岡に続き、待望の首都圏に巡回！初公開となる貴重な原画の数々や、門外不出だったさいとう・プロダクション内“武器庫”のモデルガン展览展示のほか、ゴルゴ愛用の銃「アーマライト M16」の体感コーナーや仕事場の再現コーナーも設置、さらに分業によるゴルゴ制作の裏側にも迫ります。

主 催＝川崎市市民ミュージアム、読売新聞社
特別協力＝さいとう・たかを劇画文化財団
企画協力＝さいとう・プロダクション、小学館、リイド社
協 力＝堺市



『駅馬車の通った町』©さいとう・たかを

構成・見どころ

★ 第1章「軌跡」

ゴルゴの全エピソードから厳選した 39 点の「究極のゴルゴ」原画を展示。ゴルゴの愛用品やお宝シーンなどもパネルで紹介します。

★ 第2章「狙撃」

ゴルゴが使用する銃のモデルガン进行展示。さらに、見た目や重さなどを忠実に再現した愛用ライフル「アーマライト M16」を実際に構えてスコープを覗くことができる体験&撮影コーナーも登場！

★ 第3章「女性」

ゴルゴと出会い、歴史を紡いできた女性たち 100 人を壁一面で紹介します。さらに名作『海へ向かうエバ』の初公開となる原画 15 点とともに、1 話を読み切ることができる「エバコーナー」も。

★ 第4章「制作」

「ゴルゴ」はどうやって生まれるのか。プロダクションのスタッフが作品を描くために自身の手で制作した門外不出のモデルガン等が、さいとう・プロダクションの「武器庫」から集結。さらに、さいとう・プロダクションの仕事場の再現コーナーでは、ゴルゴの等身大フィギュアとともに記念撮影が可能です！

★ 第5章「人気」

ゴルゴをモチーフに制作された省庁や企業のポスター、グッズに加え、著名人から送られた「ゴルゴへのラブレター」など、ゴルゴ作品の人気の高さを紹介します。さらに、貴重な「別冊ビッグコミック」「ビッグコミック増刊」(小学館)の全巻展示は圧巻です。

★ その他の Point・・・

さいとう・たかを氏のサイン会に加え、劇場版アニメーション上映会や漫画ワークショップ、公式テーマ曲を担当した山本恭司氏のライブなど、川崎展独自の関連イベント多数。ミュージアムショップでは、さいとう・たかを氏が監修した数量限定フィギュアをはじめ、展覧会場では入手できないオリジナルグッズを多数販売します。



『海へ向かうエバ』©さいとう・たかを

関連イベント

チケットご購入の方に本展オリジナルポストカード(非売品)をプレゼント！

○ 劇場版アニメーション『ゴルゴ 13』上映会

日時 9月30日(日)①11:00～ ②14:00～

1F 映像ホール／各回 270 名／当日先着順／自由席

《料金》一般 600 円、65 歳以上・大高生 500 円、小中学生 400 円

《チケット販売時間》10:00～15:00(12:00～13:00 は販売休止)

*1F 総合受付にて当日先着順で販売。定員に達し次第、販売を終了します。

～ゴルゴ VS アメリカ閥の巨大組織・・・傑作ハードボイルド・アクション！～

作品名:『ゴルゴ 13』 原作:さいとう・たかを、さいとう・プロダクション

監督:出崎統／製作年:1983 年／35mm／95 分

*作品には暴力的・性的シーンが含まれます。



©さいとう・プロダクション／TMS・フィルムリンク

○ ベビーカートツアー

日時 10月4日(木)11:45～(30分程度)

2F 企画展示室1/0歳～未就学児と保護者(6組)/要観覧券/当館HPより要事前申込(抽選)

*9月28日(金)応募締切。

○ ワークショップ 写真を撮ってマンガをつくろう!

マンガのストーリーの組み立て方を体験できるワークショップ。いろんなポーズで写真を撮って自分だけのマンガをつくろう!絵が描けなくても気軽にご参加いただけます。

日時 10月6日(土)13:00～16:00

3F 研修室2/小学3年生以上(15人程度)/参加費500円/講師:当館学芸員

当館HPより要事前申込(抽選)

*9月28日(金)応募締切。

○ ギャラリーツアー

日時 10月20日(土)、11月17日(土) 各日14:00～

2F 企画展示室1/要観覧券/当日直接会場へ

○ 開館記念特別イベント さいとう・たかを サイン会

当館開館30周年を記念して、『ゴルゴ13』の作者、さいとう・たかを氏によるサイン会を開催。当日、特別展図録(税込み2,000円)をご購入いただいた方先着100人に、整理券を配布します。目の前でさいとう氏が直筆サインを書き入れる大変貴重な機会。数に限りはありますが、お見逃しなく!

日時 11月3日(土・祝)13:00～

2F 企画展示室1付近

*当日、ミュージアムショップにて特別展図録(税込み2,000円)を購入された方先着100名に整理券を配布。



『アームストロングの遺言 前編』©さいとう・たかを

○ 山本恭司 弾きまくりライブ『13th Shot!!』

本展の公式テーマ曲『13th Shot』を制作したロックバンドBOWWOWのギタリスト山本恭司氏によるスペシャルライブ。

日時 11月4日(日)14:00～15:00

1F 映像ホール/定員270名/料金2,500円/当館HPより要事前申込(抽選)

*10月21日(日)応募締切。*上記料金で展覧会もご覧いただけます。

<山本恭司プロフィール>

1976年、ハードロックバンドBOWWOWのリードギタリスト、シンガーとしてデビュー。その後VOW WOWを結成しロンドンをベースにヨーロッパ、アメリカで約4年間活動、海外有名アーティストへの影響力も大きい。



開催概要

連載50周年記念特別展
さいとう・たかを
ゴルゴ13
用件を聞こうか……

- 展覧会名 連載 50 周年記念特別展「さいとう・たかを ゴルゴ 13」用件を聞こうか……
- 会 期 2018 年 9 月 22 日(土)～11 月 30 日(金)
- 休 館 日 毎週月曜日(ただし 9 月 24 日、10 月 8 日は開館)、9 月 25 日(火)、10 月 9 日(火)
- 開館時間 9:30～17:00(最終入場 16:30 まで)
- 会 場 川崎市市民ミュージアム 企画展示室 1、アートギャラリー1・2・3
- 観 覧 料 一般 1,200 円(960 円)、65 歳以上・大学生・高校生 1,000 円(800 円)、中学生以下無料
※()内は 20 名以上の団体料金。※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

主催＝川崎市市民ミュージアム、読売新聞社

特別協力＝さいとう・たかを劇画文化財団 企画協力＝さいとう・プロダクション、小学館、リイド社 協力＝堺市

※9 月 21 日(金)午後には記者内覧会・開会式を開催いたします。詳細は別途ご案内申し上げます。

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>



多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて 1988 年 11 月に開館した、博物館と美術館の複合文化施設です。

★日本で初めて漫画部門を設立した美術館…

川崎市市民ミュージアムでは、都市文化を形作ってきた複製芸術(メディアアート)、大衆芸術を中心に収蔵しています。特に漫画分野においては、日本の公立館で初めて収集・展示を行った館として、6 万点に及ぶ資料が収蔵されています。さらに、漫画関連の収蔵品のうち、著作権が消滅している一部の内容については、IRI(NPO 法人知的資源イニシアティブ)提供のシステムを利用して、ウェブ上で試行的に公開しています。

[川崎市市民ミュージアム 漫画資料コレクション] <https://kawasaki.iri-project.org/>

[写真] 3F ミュージアムライブラリーには、靴を脱いで閲覧できる漫画コーナーもあります(利用無料)。

■住所／〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-2(等々力緑地内)

■開館時間／ 9:30～17:00(入館は 16:30 まで)

■休館日／月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始

■料金／入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。

*障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。 *20 名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。



■アクセス／

下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」下車すぐ

*武蔵小杉駅(JR 南武線、横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)よりバスで約 10 分

*武蔵溝ノ口駅(JR 南武線)・溝の口駅(東急田園都市線・大井町線)よりバスで約 20 分

*JR 川崎駅よりバスで約 40 分

広報用画像



画像の使用を希望される方は、川崎市市民ミュージアム広報担当宛にご連絡ください。

■素材使用に関して

- ・今回ご提供する素材の使用は、本展覧会を紹介していただける場合に限りです。展覧会終了後の使用は一切できません。
- ・画像をご使用の際は、「©さいとう・たかを」のクレジットを明記してください。ただし、モデルガン画像をご使用の際は、クレジットは不要です。
- ・作品画像のトリミング、キリヌキは基本的に差し支えありませんが、ゲラの段階で確認させていただきます。
- ・記事をご掲載いただいた際には、お手数ですが掲載紙(誌)を2部当館広報宛にご送付ください。

■公式テーマ曲「13th Shot」に関して

ラジオ、TV 等で本展公式テーマ曲を放映される場合は、ナレーションもしくはテロップで「山本恭司(もしくは Kyoji Yamamoto)作曲」と告知してください。曲名は『13th Shot』です。

■展覧会名について

掲載必須：連載 50 周年記念特別展「さいとう・たかを ゴルゴ 13」

※「用件を聞こうか……」は省略可です。

■展覧会メインビジュアルについて(縦・横)

下記画像を使用する際は、クレジット明記は必須ではありません。



<広報用画像一覧>

⑫モデルガン画像を除き、すべて「©さいとう・たかを」のクレジットを明記してください。
その他、本リリース内の画像素材はすべてご提供できます。お気軽にお問い合わせください。

			
① 『ビッグ・セイフ作戦』	② 『死に絶えた盛装』	③ 『銃殺人ひとり』	④ 『夜は消えず』
			
⑤ 『皇帝と共に北へ向かう』	⑥ 『クレムリン名簿』	⑦ 『潮流激る南沙』	⑧ 『スティンガー』
			
⑨ SP コミックス 96 巻 表紙	⑩ 『アームストロングの遺言 前編』	⑪ 『海へ向かうエバ』	⑫ M16フルスクラッチ(さいとう・プロダクション「武器庫」より)

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 坂下

TEL: 044-754-4500(休館日を除く 9:30~17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>

*指定管理者:アクティオ・東急コミュニティー共同事業体